

## 伝統を受け継ぐ

## 祝 70回こん棒体操

本校の伝統、こん棒体操。昭和27年(1952年)の運動会での初演以来、毎年6年生によって受け継がれてきました。卒業生によると、「音楽がなれば自然に身体が動き出す」というくらい身に付いているようです。昨年度、運動会は中止でしたが、当時の6年生は参観日等に保護者や在校生に披露。伝統の灯を絶やすことなく今年度70回目を迎えます。

今年度、運動会で保護者や地域の方に見ていただくことは叶いませんが、6年生は、朝練習に励んだり、こん棒体操の歴史について調べたりしてきました。その姿からは、伝統を受け継ぐことを誇りに思う志が伝わってきます。

先日、19日(水)には、晴天のもと、リハーサルを行い、下級生にその姿を披露しました。4月当初は、動きが揃っていなかったり気持ち揃っていませんでしたが、このリハーサルでは、6年生全員が心を一つにした渾身の演技を見せられました。途中動きがピタッと揃う場面では、見ていた下級生から、「おお、すごい。」という歓声上がり、終わると、自然と拍手が沸き起こるほどでした。

三坂地っ子の健康な身体の礎となっているこん棒体操は、身体のみならず、「三坂地っ子魂」として在校生、卒業生、保護者、地域をつないでくれているようです。そのような伝統を大切に、受け継ぐ三坂地っ子は、学校の誇りです。



